

作業に焦点を当てた認知症のある人への作業療法 ～プール活動レベルと活動の質評価法 (A-QOA) の紹介～

認知症のある人の作業を基盤とした実践では、個別性への配慮に加えて、個人・集団活動の客観的分析や評価が重要です。本研修会では、既に活用されているプール活動レベル(PAL)に加えて、対象者が自然な文脈の中で活動を行っている際の活動の質（活動と対象者との結びつきの強さ）を評価するA-QOA (Assessment of quality of activities) について、開発者の 小川真寛先生 に概要と使用方法を解説して頂きます。大変貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

- 講師：神戸学院大学 総合リハビリテーション学部
作業療法学科 准教授 小川真寛 先生
- 日時：令和 3年12月19日 日曜日 10時～13時10分
(9:45～ 入室)
- 開催方法：オンライン (Zoom使用)
- 受講費：無料 (都道府県士会非会員：受講不可)
- 申し込み：<https://my.formman.com/t/8STU/>
※メールアドレスの入力誤りにご注意ください。
- 締切：12月16日 木曜日
- お問い合わせ：
秋津鴻池病院 リハビリテーション部 内科作業療法室
Tel: 0745-63-0601 Mail: naraot2013@gmail.com